

知って!
おおむた

三池炭鉱
宮原坑跡
世界遺産
候補



堅抗槽とれんが造りの巻上機室が残っている(国指定重要文化財)
大牟田市 世界遺産登録・文化財室
TEL0944-41-2515

三池港 世界遺産候補



明治期に石炭輸出港として築かれた西洋式の港であり、日本で唯一閘門式水門をもつ現役の港です。
大牟田市 世界遺産登録・文化財室
TEL0944-41-2515

三池炭鉱専用鉄道敷跡

世界遺産候補



三池炭鉱の石炭や資材を運搬するために、明治11(1878)年、最初に馬車鉄道として敷設されました。その後、明治38(1905)年には三池港まで全線開通し、閉山間際まで使われました。

旧三川電鉄変電所



切妻平屋煉瓦造りの優雅な建物。国指定登録文化財。現在は、サンデン本社屋として使用されている。
TEL0944-57-6435
(株)サンデン

宮浦石炭記念公園



明治20年から約80年にわたり石炭を産出した宮浦坑跡に広がる公園。この公園のシンボルである煙突は「炭坑節」に歌われたモデルとも言われています。

旧三井港倶楽部



明治41年、三池港の開港とともに外国高級船員のクラブとしてオープンした洋館。今は結婚式場やレストランとして利用されています。古典的な雰囲気の中で贅沢な時間が流れています。
TEL0944-51-3710
火曜日

稲荷山(とうかやま)



文明元年(1469)、三池郡稲荷村の農夫である伝治左衛門夫婦が、薪を拾いに出かけた稲荷山で石炭を発見し、これが国内で最も早く石炭が発見されたのは三池の地であるという伝承が残っています。現在「稲荷山」という山はありませんが、稲荷町付近であるといわれています。

●観光のお問い合わせ

大牟田観光協会 <http://www.sekoia.org/>

・大牟田観光プラザ(JR大牟田駅東口)
☎0944-52-2212

・新大牟田駅観光プラザ(新大牟田駅内)
☎0944-58-2216

大牟田市産業経済部商業観光課

☎0944-41-2750 <http://www.city.omuta.lg.jp/>

延命公園(桜)

3月下旬～4月上旬



周辺には、動物園・体育館・野球場等があり、一日中楽しく過ごすことができます。桜の名所としても知られています。

諏訪公園



22haの広大な敷地を持つ総合自然公園。ゆっくりと散策を楽しめ、レクリエーションゾーンには、フィールドアスレチック木製遊具が勢揃いしています。

観て!
おおむた

観光施設

大牟田市立三池カルタ・歴史資料館



大牟田は日本のカルタ発祥の地。世界中の珍しいカルタやトランプと市内の古墳から出土した副葬品や三池藩時代の古文書などを展示。カルタの伝来から現在までの移り変わりや古代から近・現代までの大牟田の生い立ちを学ぶことができます。
TEL0944-53-8780
10:00～17:00
月曜日・最終木曜日(祝日の場合は翌日)

大牟田市動物園



緑につつまれ動物とのふれあいを大切にしたい筑後地区唯一の動物園。今、園内ではホワイタイガーが大人気です。
TEL0944-56-4526
(3月～11月)9:30～17:00
(12月～2月)9:30～16:30
第2・第4月曜日(祝日の場合は翌日)

石炭産業科学館



長い間大牟田の象徴でもあった石炭をテーマに、人間とエネルギーそして地球環境を考える科学館。模擬坑道やエネルギー体験遊具など遊び感覚で楽しく学べる施設です。
TEL0944-53-2377
9:30～17:00
月曜日(祝日の場合は翌日)

大牟田市
エコサルクセンター



エコサルクセンターは、映像やゲームをつかって、ごみ・地球・環境について楽しく学べる施設です。また、エコ交流拠点としてみんなの活動の場を提供します。
TEL0944-41-2735
9:00～17:00
月曜日(祝日の場合は翌日)

リフレスおおむた



リフレスとは、「リフレッシュする場」という意味で、体育館、屋内学習施設、キャンプ場を併せ持つ多目的活動施設です。南関インターチェンジから車で3分、里山の自然に囲まれ、自然体験などの野外活動や生涯学習、スポーツなど多彩な活動ができる宿泊研修施設です。
TEL0944-58-7777
月曜日(祝日の場合は翌日)

道の駅「おおむた」
花ぶらす館



ガーデニングやハンギング・バスケットの展示など花と緑にあふれた空間。地元の食材にこだわったレストランや旬で新鮮な農産物や特産品の直売所もあります。
TEL0944-50-1187
ショップ 9:00～18:00
食堂 11:00～15:00(平日)
11:00～16:00(土・日・祝)

祭り・イベント

大蛇山(大牟田夏まつり)
7月下旬



200年以上の歴史をもつ大牟田を代表する夏まつり「大蛇山」。各地区から繰り出された長さ10m以上もある大蛇山が火煙を吐きながら街を練り歩く姿は圧巻です。大牟田観光プラザ・彌剱神社・大牟田神社では、大蛇山を展示しています。



銭太鼓踊りと瓢箪廻し



市指定無形民俗文化財。上内の岡天満宮祭礼行事として9月25日の小祭に岡・坂井の両部落の氏子によって行われています。雨乞いのときの感謝と田植えのときの祈りを再現したものといわれています。

水(臼)かぶり



毎年成人の日夕方6時。明治元年、三池上町、寺町の大火災があり、火災除けの祈願行事としてはじまりました。法螺貝の合図に合わせて約70kgもある木臼を次々と豪快に抱き上げて逆さにし、中の水をかぶりまわります。

三池初市(3月1日・2日)



九州最大級の春の市といわれる「三池初市」は、三池の持つ歴史と伝統を背景として地域住民の物々交換から発展したものです。今では地域のシンボルとして、また、春の風物詩として多くの市民に親しまれています。

花・公園

普光寺(臥龍梅)

2月下旬～3月上旬



歴史と伝説の山、三池山の中腹にある天台宗の古刹。樹齢450余年といわれる「臥龍梅」は、まるで地を這う龍のよう。県の天然記念物に指定されています。

定林寺(あじさい)6月



あじさいの名所として知られる曹洞宗の寺院。梅雨の時期には、その静寂な境内に咲き乱れる薄紫色の花房が訪れる人々をやさしく迎えてくれます。

おおむた

きこえてくる、ロマンの呼び声
つたわってくる、熱い息吹き